

我が子と

我が子が関わり合う人たちのために

通信端末機（インターネット）の利用について

その使わせ方に
問題

はありませんか

インターネット（SNS※等）の悪影響は、その多くが家族や友達などを巻き込み、命が危険になる場合もあります。

子どもだけでなく、家庭や学校生活、そして本市の未来に関わる重要な問題です。

※SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）
…インターネット上での情報交換を簡単にできるサービス。LINE、ツイッター、インスタグラムなど

睡眠不足

事件

いじめ

わいせつ

そそのかし

危険ドラッグ

炎上

家庭崩壊

覚せい剤 大麻

依存

学力低下

視力低下

加害

トラブル

人格崩壊

人権侵害

被害

高額請求

子どもがSNS等から離れて、睡眠時間や勉強時間、家族との時間をゆっくり取れる環境をつくるために。

子どもが通信端末機（インターネット）を使用する際の『**ルールの指針**』

- (1) 通信端末機※は安易に持たせない（使用させない）。
- (2) 必ずフィルタリングし、使い方を保護者が把握できるようにする。
- (3) **21時00分**までにSNS等を止め、夜は保護者が管理する。
- (4) 学校や部活動に持ち込ませない。
- (5) 悪口や個人情報・写真を知らない人とやりとりさせない。
- (6) ネット上でしか知らない人とは絶対に会わせない。

我が子の危険を回避するのは保護者の責任です。

※通信端末機…スマホ（買い替えで残った機器を含む）、携帯電話、パソコン、タブレットPC、ゲーム機、通信機能付き音楽プレーヤー など

トラブルになっても一人で悩まないで、家族や学校、警察等に相談を。



通信端末機（インターネット）等の利用について

1 趣旨

- (1) 子どもたちが通信端末機を学校へ持ち込むことを禁止し、所持しないことが望ましいとしている現状（インターネットの危険性、事件の増加、生活習慣の乱れ等）を周知し、子どもの使用に関する保護者の責務について啓発を図る。
- (2) 子どもがインターネットを使用するときの「**ルールの指針**」を提示する。
- (3) 各家庭において、(1) 及び (2) をもとに、子どもの命を守り、人様に迷惑をかけないという視点を持って家庭の教育力を高める。
- (4) 以上のことを通して、インターネットを介した事件等の未然防止を図るとともに、本市の子どもたちの健全育成を推進する環境をつくる。

2 対象とする通信端末機等

スマートフォン（買い替えて残った機器を含む）、携帯電話、パソコン、タブレットパソコン、ゲーム機、通信機能付き音楽プレーヤー など

3 考えられる様々な悪影響

睡眠不足、視力低下（スマホ老眼）、難聴、朝食欠食、家庭学習時間の減少、学力低下、家庭内不和（崩壊）、犯罪による被害（または加害）、コミュニケーション能力不足（未発達）、高額な課金、不当請求被害、ネット炎上、24時間離れられない人間関係のストレス、依存症、うつ病、パニック障害、自律神経失調症、いじめ、不登校 など

4 「ルールの指針」設定の必要性

- (1) 本件に関する悪影響は、使用者本人のみならず、他人を巻き込む事例が多くあり、当事者のみならず、学校運営や家庭生活、ひいては本市の未来に関わる重要な問題である。
- (2) SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス、LINEなど）上では、学校を越えてつながり合うケースがあり、学校間でルールの違いがあると徹底しにくい。
- (3) 明確な指針があれば、学校・家庭としても指導がしやすい。
- (4) 児童生徒が、一定時刻にSNSから離れることができる（家庭学習や身体のケアに専念できる）。
- (5) 指針をもとに、各家庭において話し合いが行われることにより、保護者の責任を再確認するとともに、家庭の教育力を高めることができる。

5 「ルールの指針」

- (1) 通信端末機は持たせないことを基本に置き、使わせる場合は、インターネット（SNS等）の危険性や問題（いじめ等）の誘発性を把握した上で、保護者の責任において許可する。
- (2) 子どもが使用する際は、必ずフィルタリングをかけ、有料サイトや危険なサイトに行かないようにするとともに、SNSへの書き込み等の内容を保護者が把握できるようにする。
- (3) 21時00分までにSNSや電子メールを止め、夜の間は保護者が管理する。
- (4) 学校や部活動に持ち込まない。
- (5) 悪口や個人情報、写真を、知らない人とやりとりしない。（載せない）
- (6) ネット上でしか知らない人とは、絶対に会わない。

<備考>

保護者は、子の教育についての第一義的責任者であり、この取組は、保護者の権限を越えるものではありません。